

広島の歴史と文化を体感 見学旅行～1日目&2日目中国地方編～

10月28日から10月31日までの4日間、2年生が見学旅行で広島県と関西地方に行ってきました。初日は移動日、2日目には宮島観光を行い、広島平和記念館と原爆ドームで平和学習がありました。

朝5:30に集合し、釧路空港から飛行機で広島へ。ホテルに到着後、全員でお好み焼きを食べに行きました。美味しかったです。夜は友達と服を買いに行きました。いつもとは違う環境で不安もありましたが無事に1日目を終えました。

野付中学校出身
内藤初音さん

1日目の総集編

大阪との
違いは？

朝5:30に学校前に集合し、飛行機を乗り継ぎ、広島空港に到着しました。広島県は想像していたよりも自然豊かで特にローソンが赤いことに驚きました。バスガイドさんから様々な知識を学び、夜は広島のお好み焼きを食べ、楽しい一日でした。

上風連中学校出身
早坂音哉さん

期待と不安



いただきます

フェリーからみる景色と朱色の大鳥居がとても綺麗でした。ガイドさん引率のもとで神社見学をした際には、満潮で鳥居まではいけませんでしたが、綺麗な写真がたくさん撮れました。

別海中央中学校出身
堺敦貴さん

宮島& 平和記念資料館編

原爆ドームは鉄骨部分のみ残り、木材が使用されていた箇所は跡形もなくなっていました。また広島平和記念資料館には当時の物や模造品や様子を再現した絵などがあり、当時生きていた人たちはとてもつらい思いをしたのではないかと考えさせられました。

野付中学校出身
山本晃聖さん

平和会議



原爆ドーム

裏面もあるよ



2日目は、自由行動ができる時間があり、京都駅などでの友人たちとお買い物がすることできてすごく楽しかった。集合時間に間に合わなさそうになってホテルまで全力疾走したことはよい思い出です。

中西別中学校出身
高橋心結さん



Q 北海道で世界文化遺産になった場所はどこでしょう？

解答は次号！！

厳島神社の大鳥居

2日目までの日程表

①日目

5:45 別海高校 出発
8:00 釧路空港着
12:10 羽田空港着
15:00 広島空港着
17:10 ホテル着
18:00 夕食（お好み焼き）
22:00 消灯

②日目

6:00 起床
8:50 原爆ドーム着
9:00 献花セレモニー
9:30 被爆者体験講話
10:30 記念資料館見学
12:35 宮島口到着
17:20 新幹線で京都へ
19:10 ホテル着
22:00 消灯

2日目総集編

1日目の移動が長く、2日目は疲れている部分もあった。様々な場所を訪れることができ、充実した1日となった。ホテル到着後は友人たちが部屋に来て会話をしたりテレビを見たりして盛り上がっていた。

札幌市立中の島中学校出身
小林璃空さん

～戦後80年を迎える、今を考える～

今号の編集者の中山も昨年、社会科教員として1度は広島に行かなければ弾丸旅行を実行しました。

私も原爆ドームと広島平和記念資料館を訪れました。第二次世界大戦があった約80年前に日本では2度の原子力爆弾が投下されました。舞台となった広島で約14万人、長崎で約7万人もの死者が出ています。どれほど悲惨だったのかをこの資料館で学ぶことができました。訪れたときの記憶は今も残っています。あれほどどの被害を受けながら約50年という歳月で復興を遂げたのです。広島は「75年間は草木も生えない」と言わっていましたがそれを感じさせないくらい町並みは綺麗で整っています。しかし、世界に目を向けてみるとまだまだ戦争と核の問題もなくなりません。なぜ、なくならないのでしょうか。『なぜ、どうして？』という疑問を持った方は、是非調べてみてください。

次号！
自主研修＆二条城編

校長連載シリーズ③

【農業の教員になったわけ】

私はもともと農業が好きでしたが、食糧問題の解決には化学やバイオテクノロジーの力が必要だと考えていました。そのためには理科をしっかり学ばなければと思い、当初は理科の教員を目指していました。当時は、農業高校の存在もよく知らず、「農業高校の先生になるのは農家の出身者だろう」と思い込んでいたのです。大学では実習を通して飼料に興味を持ち、家畜栄養の研究室に進みました。分析や生理・生態に関する研究が多く、理科の知識にもつながると感じていました。そんな中、農業科教育法の教授から「織井君は農業向きだから、農業高校の教員になりなさい」と強く勧められました。教育実習も農業高校で行うことになり、結果的に採用試験にも合格。農業のことはほとんど分からず、気がつけば農業高校の教員になっていました。